

NB6C ロードスター後期型 High-Performance Coil Direct Ignition Kit 取り付け説明書

商品内容：専用イグニッションコイル (TM00100-3) 4本、コイルベースブラケット (HPD118) 1枚
点火コントロールハーネス (HPD107-H) 1本、専用ハーネス (FDI002H) 1本
NB6Cカム角信号ハーネス (HPD107-P) 1本、10mmアルミカラー 3個、6X10高ナット 4個
NA6専用コントロールユニット (CPT007) 1個、シリコンチューブ3mm 3個
スルーコネクタ (VH1028) 1個、アースケーブル 1.1m 1本、両面テープ 1枚
6 X30 フランジボルト 4本、M6 SUSスプリングワッシャー 4個、150mmタイラップ 5本
16CPVキャップ4個、15mmエンドキャップ 4個、M6X50 六角ステンキャップ皿ボルト 3本
NB6C点火信号ハーネス (HPD107-N) 1本、6Pメクラオスコネクタ 1個、VSDステー 1個
電源ハーネス (DP024) 1個、M6フランジナット 5個、6X12フランジボルト 1個

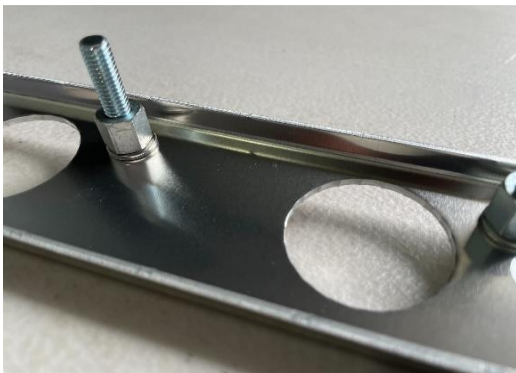
重要注意事項： 後期型 車体番号20万番・30万番・40万番台専用です。

前期型 10万番台には装着できません。

- 1、整備書に従い既定の点火時期に調整をしてください。
- 2、ハイテンションコード・中央ヘッドボルト3本を外してください。



- 3、コイルベースブラケット (HPD118)に付属の6X30フランジボルトを入れ、画像の様にM6スプリングワッシャー・6X10高ナットの順で固定してください。



4、M6六角穴付きボルトを上から差し込み、アルミカラー・シリコンチューブの順で入れてください。



5、16CPVキャップ4個をプラグホール淵に載せ、コイルベースブラケットを固定してください。



6、イグニッションコイルを軽く差し込んでください。



7、コネクターを入れ付属のM6フランジナットで固定してください。

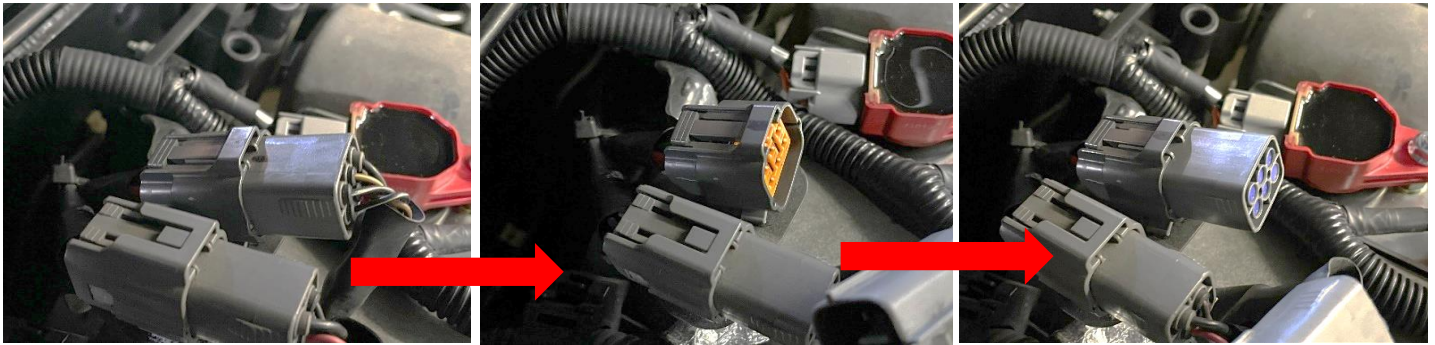


8、メインハーネスからのアース線をヘッドカバー固定ボルトに共締めしてください。



付属のアースケーブルの片側も共締めして
アースケーブルの反対側は作業工程13のアース線
に共締めしてください。

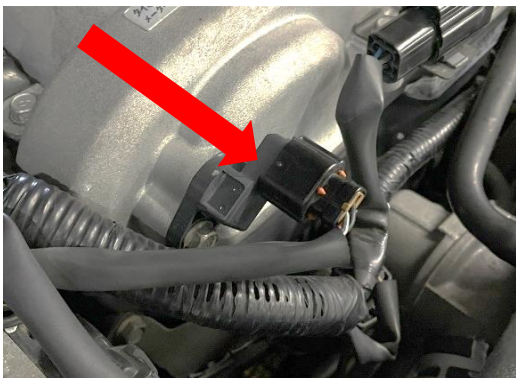
9、6Pイグニッションコイルコネクターからオスコネクターを外し、
付属6Pメクラコネクターを入れてください。



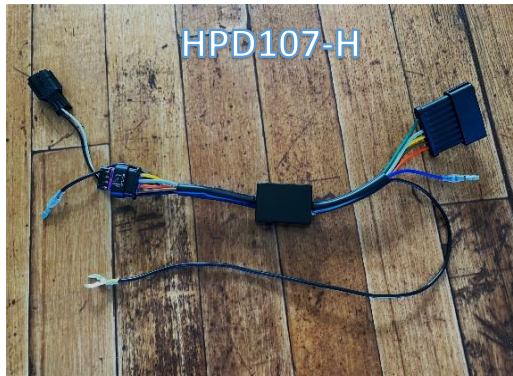
10、8で外したオスコネクターに点火信号ハーネス（HPD107-N）を接続してください。



11、ヘッドカバー前側のカム角センサーにカム角信号ハーネス（HPD107-P）を
割り込ませてください。



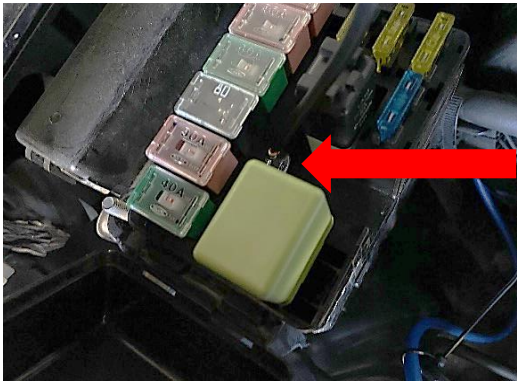
- 12、点火信号ハーネス（HPD107-N）末端を点火コントロールハーネス（HPD107-H）に接続してください。
また、カム角信号ハーネス（HPD107-P）からの青ギボシ端子も接続してください。



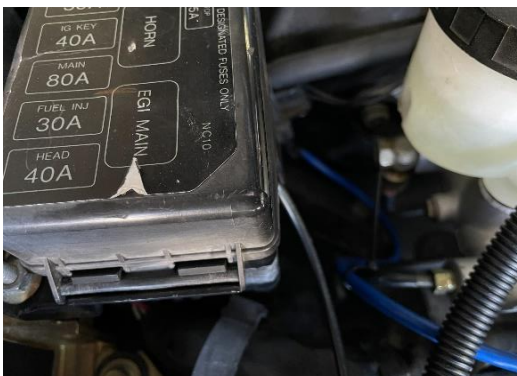
- 13、点火コントロールハーネス（HPD107-H）からのアース線とアースケーブルの片側をウォッシャータンク固定ボルトに共締めしてください。



- 14、電源ハーネス（DP024）をヒューズBOXのM6端子に接続してください。



- 15、ヒューズBOXからの電源ハーネスとコントロールユニットからの赤ハーネスを接続してください。



ギボシキャップがしっかりとかぶるように入れてください。

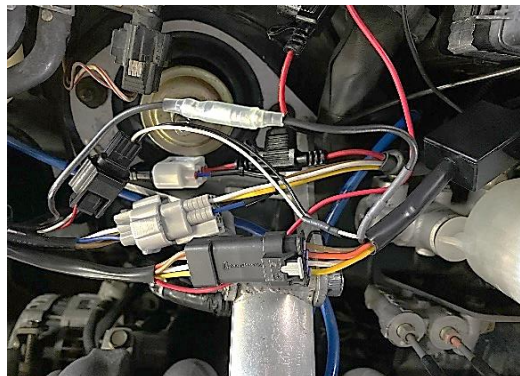


17、点火コントロールハーネス（HPD107-H）の黒線とコントロールユニットからの黒線を接続してください。

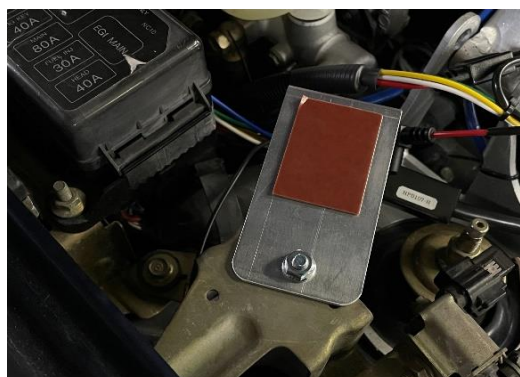
No,5



18、各コネクターを確実に接続してください。

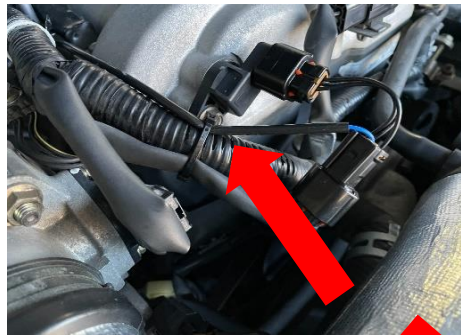


19、VSDステーを画像位置にM6X12フランジボルトとM6フランジナットで固定してください。
その後、両面テープを貼り付けてください。



20、コントロールユニットをブラケットに固定してください。





ハーネスは必ず、付属のタイラップで固定してください。
ベルト類への噛み込みやショートの原因となります。



22、付属のエンドキャップをノーマルイグニッションコイルに取り付け作業完了です。



23、エンジンを始動し、異常のないことを確認して作業完了です。



注意事項

本製品取り付け時には必ずスパークプラグも新品に同時交換してください。

取り外した部品は、ノーマルに戻す際に必要となりますので大切に保管してください。